## 講座の趣旨

皆さん. 学生と市民のための公開講座へようこそ!

今年度は、昨年度に引き続き、『現場からの法律学・政治学』の第2シリーズをお届 けします。

法律学も政治学も、生々しい「現場」との多くの接点を持っています。学術的な研 究が「現場 | で起きている諸問題から示唆を受けることも多くあります。また. 研究 がそれらの諸問題を解決するための何らかの示唆を「現場」に提供できることもある でしょう。「現場 | と研究とのそれぞれの立場が交流し合うことは、それぞれにとって 極めて有意義であるに違いないと私たちは考えました。

このような考えに基づき、この公開講座では、まずそれぞれの「現場」の第一線で実 際に活動しておられる方から、現場の様々な問題についてご報告を頂きます。そして、 そこで提示された課題について討論することを通じて、「現場」と研究との接点を探っ ていきます。

私たちの社会には、多くの困難な課題が山積しています。テレビや新聞などで、そ れらの報道に接しても、一体どこに問題の本質があるのか、我々はどういう視点から その問題を考えたらいいのか、途方に暮れることも少なくありません。また、その課 題の余りの困難さに、思わずそこから逃避したくなったりもします。しかし、私たち 社会科学を学ぶ者は、その現実から目を背けたり逃避したりすることは出来ません。 どんなに克服し難い困難があろうとも、それに立ち向かう強靭さと冷静さを、またそ のための叡智を身に着けねばなりません。この講座では、そのような積極的な取り組 みのための手がかりを皆さんに提供したいと考えています。

Hier stehe Ich. Ich kann nicht anders. (M. Luther) ここに我は留まる。我. 他に為し能わず。(マルティン=ルター)